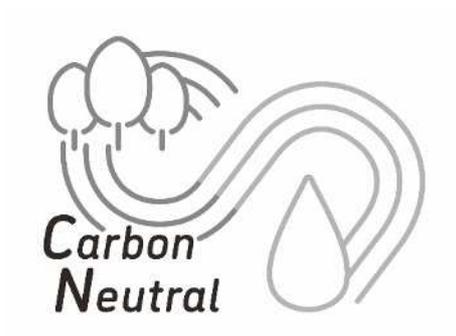


水インフラの空間をフィールドとした民間の技術開発支援の

提案募集実施要領



矢作川・豊川CNプロジェクト

2026年3月

矢作川・豊川CN推進協議会

1 目的

愛知県（以下、「県」という）では、矢作川流域及び豊川流域をモデルケースとし、“水循環”をキーワードに、再生可能エネルギー等の導入による国土強靱化を始め、森林保全・治水・水道からエネルギーまでを含めた、官民連携で総合的かつ分野横断的にカーボンニュートラルの実現を目指す矢作川・豊川CN（カーボンニュートラル）プロジェクトを2021年から推進しています。

当プロジェクトにおいては、発電施設のないダムへの小水力発電施設の設置、遊水地や下水処理場への太陽光発電施設の設置など、水循環に関わる未利用エネルギーや水インフラの空間を最大限に活用する取組を進めていますが、カーボンニュートラルの実現に向けては、従来の取組の延長に留まらないイノベーション、ブレイクスルーが必要です。

このため、民間企業等によるCNに関する新しい技術・システムの開発のための実証実験（※）に対し、河川管理施設などの水インフラの空間をフィールドとして提供するなどの支援を行うことを目的に、提案募集を実施します。

※実証実験には、現場作業を伴わない調査研究を含むものとします。

プロジェクトについての詳細は、矢作川・豊川CNプロジェクト・ポータルサイトを御覧ください。

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kasen/cn-top.html>

2 応募資格

対象者は、以下の要件をすべて満たすものとする。

- ・日本国内において、法人格を有する者
- ・実証実験の着手が見込める者
- ・実証実験に必要な費用を負担できる者
- ・各種資料の提出やヒアリング等に積極的に協力できる者
- ・県等から提供を受けた情報について、管理を徹底するとともに、当該目的以外には使用しないことを遵守できる者
- ・「愛知県が行う事務及び事業からの暴力団排除に関する合意書」及び「愛知県が行う調達契約からの暴力団排除に関する事務取扱要領」に基づく排除措置を受けていないこと。

3 募集内容

（1）対象とする技術・システム

水インフラの空間を活用した再生可能エネルギーの創出又はエネルギーの省力化に関する

る技術・システムで、国内での実用化が進んでいないもの。既存技術の高効率化を図るものも対象とする。

(2) 対象とする水インフラのフィールド

ア 河川管理施設

- ・河道、堤防、ダム（ダム湖含む）、遊水地、排水機場、水門などの空間
- ・流水

イ 上工下水道施設（上水・工業用水・下水）

- ・浄水場、下水処理場、ポンプ場、取水施設、管路などの施設空間
- ・水道水、工業用水、下水、下水処理水等

ウ 農業水利施設

- ・用水路、頭首工、調整池、揚水機場、ため池などの空間
- ・農業用水

エ 砂防施設

- ・砂防堰堤等
- ・流水

※活用する水インフラの対象施設は、国、県、独立行政法人水資源機構、市町村等が所有・管理する矢作川流域、豊川流域及び関係地域の施設を対象とします。

※各施設のイメージについては別紙 1～3 を参照してください。

(3) 支援対象件数

支援の対象とする件数は、最大 10 件程度を予定しています。

4 募集期間

アの期間内に「エントリーシート」を提出の上、イの期間内に「提案書」を提出してください。

ア 2026 年 3 月 23 日（月）～5 月 22 日（金）午後 5 時まで

イ 2026 年 6 月 8 日（月）～6 月 19 日（金）午後 5 時まで

5 応募方法

(1) 概要

- ・本実施要領の内容を確認の上、必要な資料の提出等を行ってください。

(2) 注意事項

- ・実証実験の提案は、1者につき1件とします。
- ・複数の法人等による共同提案も可能です。その場合は、事業全体の責任者として、1社を代表法人等としてください。
- ・協力関係にある法人等から、同一内容の提案を別々に重複して応募しないようにしてください。
- ・実証実験を想定しているフィールドは、施設名もしくは施設の種類、規模、条件等を具体的に記載してください。
- ・提案募集の参加に要する費用は、参加者の負担となります。

6 支援内容・支援期間

(1) 支援内容

ア 実証実験のフィールドの提供等

実証実験に必要なフィールドやデータの提供及びフィールド等の担当機関・部署の紹介、調整。(占用料等が必要となる場合があります。)

イ 使用許可申請等支援

使用許可申請等の手続きに伴う担当機関・部署の窓口の紹介等の支援。

ウ 実証実験の取組内容や成果のPR

実証実験の取組内容や成果について、矢作川・豊川CN推進協議会への報告、矢作川・豊川CNプロジェクト・ポータルサイトへの掲載等による情報発信。

なお、公表可否や内容については、提案者の意向を踏まえ、調整を行います。

エ その他の支援

提案書へのヒアリング等により、可能な支援を実施。(当支援による資金面の支援はできません。)

(2) 支援期間

支援対象者決定後から2028年3月末頃まで※

※支援期間は2028年3月末頃までを想定していますが、支援の終了時期は、提案者と事務局等で進捗を確認するなど、相談の上決定します。

7 スケジュール

(1) スケジュール

スケジュールは以下のとおり予定します。

日程	項目
2026年3月23日（月）	①実施要領の公表
2026年3月23日（月）から 4月6日（月）まで	②説明会申込受付
2026年4月14日（火）	③説明会（オンライン形式）
2026年4月14日（火）から 4月27日（月）まで	④質問受付
2026年5月8日（金）	⑤質問に対する回答
2026年3月23日（月）から 5月22日（金）まで	⑥エントリーシート受付
2026年6月8日（月）から 6月19日（金）まで	⑦提案書受付
2026年7月末まで	⑧個別ヒアリング実施
2026年8月	⑨支援対象者の決定、結果概要の公表

※⑧個別ヒアリング、⑨支援対象者の決定、結果の公表時期については現時点での予定で
す。

（２）スケジュールの各項目の実施内容

①実施要領の公表

提案募集の実施要領（本紙）を愛知県建設局河川課 Web ページにて公表します。

②説明会申込受付、③説明会（オンライン形式）

提案募集の説明会に参加を希望する場合は、以下のとおり申し込みください。説明会への参加は任意です。

複数法人等のグループでの参加希望の場合、法人ごとにメールを分けず、1通のメールに参加する全社、全員分を記載して申し込みください。

○説明会日時：2026年4月14日（火） 午前10時～午前11時

○申込方法：メール本文に以下の内容を記載し、メールにて申し込みしてください。

件名は【提案募集説明会参加申込】としてください。

①代表者の所属法人等名称、氏名および連絡先（メールアドレスおよび電話番号）

②代表者以外の参加予定者の所属法人等名称、氏名（複数名で参加の場合は全員分）

○申込期限：2026年4月6日（月）午後5時

○申込先メールアドレス：kasen@pref.aichi.lg.jp

○受付結果：4月8日（水）午後5時までに記載いただいた代表者連絡先に Web 会議URL等をメールで連絡します。期日までにメールが届かない場合は問い合わせ先までご連絡ください。

④質問受付

提案募集の内容に関する質問がある場合は、愛知県建設局河川課 Web ページから「質問書」様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、質問受付期間内にメールで提出してください。説明会に参加していない場合でも質問書の提出は可能です。

件名は【提案募集質問】としてください。

○質問受付期間：2026年4月14日（火）から4月27日（月）午後5時まで

○提出先メールアドレス：kasen@pref.aichi.lg.jp

⑤質問に対する回答

寄せられた質問に対する回答は、愛知県建設局河川課の Web ページに掲載して公表します。

○掲載予定日時：2026年5月8日（金）午前10時

⑥エントリーシート受付

提案募集に参加を希望する場合は、愛知県建設局河川課の Web ページから「エントリーシート」様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、参加申込受付期間内にメールで提出してください。

件名は【提案募集参加申込】としてください。

○参加申込受付期間：2026年3月23日（月）から5月22日（金）午後5時まで

○提出先メールアドレス：kasen@pref.aichi.lg.jp

⑦提案書受付

エントリーシート提出者は、愛知県建設局河川課 Web ページから「提案書」様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、提案書受付期間内にメールで提出してください。

件名は【提案書提出】としてください。

エントリーシート提出後に、提案募集への参加を辞退する場合は、メールでその旨をご連絡ください（様式なし）。辞退した場合でも今後の手続き等で不利な扱いをすることはありません。

なお、提出された提案書については、提案内容に応じ、関係する機関等（施設管理者等）に事前に情報共有を行ったうえで、個別ヒアリングの実施を予定しています。

○提案書受付期間：2026年6月8日（月）～6月19日（金）午後5時まで

○提出先メールアドレス：kasen@pref.aichi.lg.jp

○提案書記載事項

提案書への主な記載事項は以下のとおりです。

- ・提案名称
- ・実証実験を行う技術又はシステムの概要

- ・技術等の開発状況等
- ・技術等の実用化に伴うCO₂削減効果等
- ・実証実験の概要
- ・実証実験に必要な条件
- ・実証実験を想定している具体的なフィールド
- ・実証実験スケジュール
- ・実用化等の見通し

※提案名称及び技術等の区分については、後日、提案募集結果概要として公表する予定です。

⑧個別ヒアリング実施

個別ヒアリングは、以下の実施期間に行います。県が提案書を受領した後、メールにて日程、場所を調整します（提案書提出から1週間以内に日程調整の連絡がない場合は、問い合わせ先までご連絡ください）。

対面の場合、個別ヒアリングに参加する人数は、1者（1グループ）につき4名程度以内を想定しています。

○実施期間：提案書受領日から2026年7月末まで

午前10時から午後5時までの間で、1者（1グループ）につき1時間程度を目安に実施します（提案数により変動）。

○場所：愛知県庁本庁舎または付近の会議室を予定（オンライン可）

○実施方法：提案者から提案内容をご説明いただき、その内容について県及び関係する機関等（施設管理者等）から質問等させていただきます。

⑨提案募集結果概要の公表

支援の対象となった提案結果の概要を愛知県建設局河川課のWebページで公表します。

公表に当たっては、アイデア・ノウハウの保護に配慮して行います。

○公表予定時期：2026年8月

※結果の公表時期、方法については現時点での予定です。

8 留意事項

(1) フィールドの調整

- ・提案者が実証実験を想定しているフィールドの管理者等との調整が整わなかった場合は、当該フィールドによる実証実験を実施することはできません。

(2) 実証実験の主体

- ・県及び関係する機関等（施設管理者等）は実証実験フィールドの提供等の支援を行うも

のとし、実証実験の主体（必要な法手続き等を含む）は提案者となります。

(3) 費用負担

- ・実証実験に必要な費用（検討・調査費、設備費、設置工事費、撤去費用、管理費用、占用料等）は提案者が負担してください。

(4) 実証実験を行う技術等

- ・フィールドでの実証実験の着手が可能もしくは見込まれている技術等を提案の対象とします。

(5) 安全管理

- ・設備の設置・撤去及び実証実験期間中の安全管理については、施設管理者と協議の上で提案者が適切に実施してください。

(6) 原状回復

- ・実証実験終了後は、原則として提案者が設置した施設、設備等を撤去し、原状回復を行ってください。

(7) 補助制度

- ・提案内容に応じた国や県の既存の補助制度の活用については、提案者でご検討ください。

（参考：2025年度における愛知県の主な補助制度）

- ・革新事業創造事業費補助金
- ・新あいち創造研究開発補助金

(8) 資料作成等の協力

- ・実証実験について、矢作川・豊川CN推進協議会への報告資料の作成、成果等の公表、視察対応等にご協力いただくようお願いします。

(9) 法令順守・安全措置等

- ・実証実験の内容は、関係法令・基準を遵守したものとします。実証実験により発生した損害（第三者に及ぼした損害を含む）については、提案者がその費用を負担するものとします。なお、提案者は、損害が生じた場合に備え、保険に加入するなど検討してください。提案者は自らの負担のもとで、実証実験の実施において必要な安全措置等を講じてください。

9 問い合わせ先

○担当：愛知県建設局河川課 企画グループ

○住所：愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

○電話：052-954-6553（ダイヤルイン）土日祝を除く午前9時～午後5時30分

○Eメール：kasen@pref.aichi.lg.jp